

クラスター	病理・病態系クラスター		
授業科目名	細胞病理学・実習		
担当者名	責任者	田中 正光	分担者
単位数	1単位(選択)		配当年次
授業形態	実験実習		実施場所
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		

授業の概要・到達目標

授業の目的:細胞単位での形態変化のメカニズムを理解することを目的とする。
 授業の到達目標:腫瘍にともなった細胞形態変化の特徴に大きくかわる項目を理解し,説明することを目標とする。

授業の概要:

- 1,2. アポトーシスによる細胞死のメカニズムと形態を理解する。
- 3,4. ネクローシスによる細胞死のメカニズムと形態を理解する。
- 5,6. パイロトーシスによる細胞死のメカニズムと形態を理解する。
- 7,8. 上皮間葉転換(EMT)のメカニズムと細胞形態を理解する。
- 9,10. EMT類似の機構による細胞形態の変化を理解する。
- 11,12. 細胞の老化にともなう分子変化と細胞形態について理解する。

授業計画

	講 義 題 目 (講 義 内 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	アポトーシスの細胞形態	田中 正光	分子生化学 〔講座セミナー室〕
2			
3	ネクローシスの細胞形態	田中 正光	
4			
5	パイロトーシスの細胞形態	田中 正光	
6			
7	上皮間葉転換の細胞形態	田中 正光	
8			
9	EMT類似の細胞形態	田中 正光	
10			
11	細胞老化に伴う形態変化	田中 正光	
12			

授業形態および成績の評価方法・基準

セミナー室での講義30時間+自学自習15時間,計45時間で1単位とし,評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果,提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名,メールアドレス等)

田中 正光, mastanak@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報:社会人大学院生など,勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献:必要に応じて資料を配付する。または,文献を指定する。

自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。